



2025年度

ハヶ岳自然クラブ 総会

2026年4月4日

1 開会のことば

司会

2 議事

議案1. 2025年度活動報告

2. 2025年度会計報告・監査報告

3. 2026年度体制(案)

4. 2026年度活動方針および計画(案)

5. 2026年度予算計画(案)

質疑応答

その他

3 連絡

4 閉会のことば

司会

議案1. 2025年度活動報告

クラブの概況

会員数の推移

2025年3月31日	: 104人
退会	: 20人
入会	: 19人
増減	: 1人減
2026年3月31日	: 103人

グループの人数（2026年3月31日現在）

フクロウグループ	: 33人
山野草グループ	: 27人
ハイキンググループ	: 活動休止中

議案1. 2025年度活動報告

2025年度 ハケ岳自然クラブ活動報告

- ハイキング企画を追加する
⇒守屋山登山を企画したが、天候不良で中止となる。
 - 企画に難易度をつけ、難易度の緩急のある企画を立案する
⇒イベント毎に距離、高低差を記載し難易度が伝わる様に工夫を行った。
 - 他グループとのコラボ企画を実施する
まずは、ふれあいセンター、ふるさと倶楽部
⇒5月の苗交換会、1月のてくてくとのコラボを実施。
参加者も多く盛況であった。
 - 外部講師を増やしていく
⇒田中智氏、伏見勝氏を講師に招き、イベントを実施した。
参加者からは好評であった。
- ⇒ 漸減傾向は変わらず。さらに工夫が必要。

議案1. 2025年度活動報告

2025年度 八ヶ岳自然クラブ活動報告

No	日程	イベント	人数	No	日程	イベント	人数
1	25/03/31	講座とウォーキング《高龍寺⇒神代桜⇒カタクリ》	31人	11	25/09/22	巨樹、巨木巡り	17人
2	25/04/07	信濃境シダレザクラ里巡り	15人	12	25/09/29	秋の守屋山ハイキング ⇒天候不良により中止	
3	25/05/12	オキナグサ保護活動	11人	13	25/10/10	大平林道観察会	8人
4	25/05/19	上高地バスツアー	22人	14	25/10/24	横谷峡の紅葉をめぐる	13人
5	25/05/30	種苗交換会	20人	15	25/11/08	紅葉の小海線の旅（田中智氏）	14人
6	25/06/11	八ヶ岳自然文化園 観察会⇒天候不良により中止		16	25/12/07	【講演会】八ヶ岳のフクロウが食べているネズミ“長年の変化”	43人
7	25/06/21	入笠湿原ボランティア付き観察会	16人	17	26/01/17	小淵沢の歴史にふれ、てくてく里山歩き	28人
8	25/07/09	美し森と小滝を楽しむ（伏見勝氏）	9人	18	26/03/17	【講演会】理学療法士の視点から見た「山の歩き方」と「楽しみ方」	42人
9	25/07/16	麦草峠 花散歩（田中智氏）⇒天候不良により中止					
10	25/08/23	入笠湿原ボランティア付き観察会	16人				

◆実施回数15回 天候不良による中止3回／計画18回◆
◆延べ参加人数305人

議案1. 2025年度活動報告

フクロウグループ活動報告(1)

メンバー: 33名 (2026年3月31日現在)

世話人 檜山幸子・渡辺秀正

巣箱リーダー 山路公紀・玉置正彦・渡辺秀正・越田進・石井典子・
藪田剛由・手島英次郎・市川進・中村国男・桑島献一

2025年度の主な活動

1. フクロウの営巣支援・見守り

① 巣箱維持と営巣観察

- 営巣観察(2025年2月～6月)
- 巣箱整備作業(11月15・16日)
- 営巣巣箱の巣材回収(巣材は麻布大学博物館で解析)
(11月15・16日)

議案1. 2025年度活動報告

フクロウグループ活動報告(2)

- ② レビュー会議(6月29日)
- ③ 安全装具講習会(10月12日)
- ④ 新規加入者研修会(4月24日・5月25日・10月17日)
- ⑤ 巣箱観察研修会(2026年2月1日)

2. フクロウについての知見を広める

- ① 講演会 高槻成紀先生「ハヶ岳のフクロウが食べていたネズミ」
(12月7日)

3. 巣箱の更新のために

- ① 富士フィルムグリーンファンドの助成金対象となった。(8月14日)
- ② 巣箱作製委員会を立ち上げた。(9月13日)

議案1. 2025年度活動報告

山野草グループ活動報告(1)

1. 2025年度メンバー:27名(2024年度23名)
(リーダー佐藤久江、サブリーダー篠原めぐみ、井澤武二)

2. 定点観察

場 所 大平東林道

2025年度より観察場所を変更

期 間 2025年4月29日(火)～10月14日(火)の13回

参加人数 延べ参加人数116名(2024年度100名)

- ◆ ほとんど高低差がない平坦地で広さもあるため、危険度もなく、花の確認や説明も集まってできた。
- ◆ サクラソウ、ヤマシャクヤク、カワミドリ、ヒキオコシの群落、オニノヤガラなどを観る事ができ、とても興味深い観察となった。

議案1. 2025年度活動報告

山野草グループ活動報告(2)

3. 定点外観察

期 間 2025年4月25日(金)～10月14日(火)で6回

場 所 日向山、矢出川公園、旭山林道、尾白川沿い など

- ◆ 今年度は予定していた大平、観音平ではなく、ベストな時期と判断した場合に行く事にした。
- ◆ 参加人数は少なめだったが、良い時期に観察ができよかったのではないか

4. その他イベント

- ① キックオフミーティング→大平林道東側 4/9(火)
- ② 野草を楽しむ会 4/15(水)
- ③ クリスマスリースづくり12月2日(火)
- ④ 活動報告会12月2日(火)

議案1. 2025年度活動報告

ハイキンググループ活動報告

休止

議案2 2025年度会計報告・監査報告

2025年度 決算報告

収入	2025年度予算	2025年度実績	摘要
年会費	100,000	117,000	
前受会費	0	0	
観察会等参加費	223,000	198,300	
グループ活動関連	27,000	32,000	
利息	0	179	
寄付金	0	5,100	ハイキンググループ留保金
助成金	0	0	
協賛金	0	15,000	12月7日講演会ふれあいセンター協賛金
その他の収入	0	0	
計	350,000	367,579	
2024度繰越金	219,230		

議案2 2025年度会計報告・監査報告

2025年度 決算報告

支出	2025年度予算	2025年度実績	摘要
講師料	120,000	35,000	
保険料	22,000	36,124	
観覧会等経費	104,000	146,073	バスチャーター代・乗合費・チラシ作成費
会議費	21,000	21,000	委員交通費・事務経費・監査謝礼
ホームページ管理料	10,000	12,100	
事務・備品費	7,000	9,048	名札・送料
施設利用費	3,000	2,350	
グループ活動関連	60,000	20,108	巣箱維持管理費
計	347,000	281,803	
当期収支計		85,776	
2025年度繰越金	305,006		



監査報告

会計監査

土井慶子



質 問

議案3

2026年度 運営委員会(案)

運営委員	佐藤	久江
運営委員	檜山	幸子
運営委員	鈴木	直人
運営委員	篠原	めぐみ

議案3

運営委員の募集

2026年3月現在、運営委員は4名で、会を運営しております。

会員の増強と野鳥観察・ハイキング・散策など企画・案内を担っていただける委員を募ることが喫緊の問題になっています。

月1回の運営委員会で、観察会等の企画や課題を検討し、具体的な要項や日程調整をして、決定しております。

会員の皆さまのお時間とお知恵を拝借いたしたく、ご検討いただきますようお願いいたします。

議案4. 2026年度活動方針および計画(案)

八ヶ岳自然クラブ企画方針(案)

引き続き、興味をもっていただける企画を目指し、
参加人数の増加を図る

- ハイキング企画を追加する。
- 企画毎に高低差と歩行距離を明示し、難易度の目安をお知らせする
- 他グループとのコラボ企画を推進する
 - ふれあいセンター
 - ふるさと倶楽部
 - 八ヶ岳原生花保存会
- 外部講師を増やす。また外部講師の紹介をわかり易くお知らせする

議案4. 2026年度活動方針および計画(案)

2026年度 観察会予定(案)

月度	観察会、ハイキング案	月度	観察会、ハイキング案
4月	ヤナギの花と桜を巡る （フレンドパーク武川）	9月	入笠で初秋の花を観る
	てくてくコラボ谷戸城址～金生遺跡散策		茅野市民の森
5月	春の小海線 花を巡る	10月	巨樹、巨木めぐり
	苗交換会（ふるさと倶楽部とのコラボ）		吐竜の滝
	諏訪神社歴史の散歩道を巡る	11月	みずがき湖で紅葉
6月	八ヶ岳自然園で ベニバナイチヤクソウ群生	12月	中山登山
	苔の観察（美し森）		
7月	7月22日 乗鞍バスツアー		講演会（12月、1月、3月）
8月	飯盛山（大森山）花散策	2月	カタクリの保護活動
	奥三川湖周辺散歩		

議案4. 2026年度活動方針および計画(案)

フクロウグループ(1)

1. フクロウの営巣支援・見守り

① 巣箱維持と営巣観察

- 営巣観察(2月～6月)
- 巣箱整備作業(旧巣箱の撤去・新巣箱設置:11月)
- 営巣巣箱の巣材回収(11月)

② メンバーの意識の共有化

- 各グループでの情報交換の強化
- 報告の簡素化により、フクロウのホームページの記事の充実とメンバーの負担軽減を目指す。
- 新規加入者の研修の充実化。

議案4. 2026年度活動方針および計画(案)

フクロウグループ(2)

③ 巣箱の更新

- 巣箱の設置場所の検討
- 新巣箱作製(材料購入・大作業ともに6月を予定)
- 生態観察用カメラ設置の検討、メンバーの意識の共有化

議案4. 2026年度活動方針および計画(案)

山野草グループ(1)

1. 本年度メンバー:27名

(リーダー佐藤久江、サブリーダー篠原めぐみ、井澤武二)

2. 活動方針

1) 観察活動

期間: 4月14日(火)~10月13日(火)

《大平林道東側の定点観察》

◆2025年度と同じ大平東林道を観察範囲とし、+αを考慮する。

《定点外観察》

◆2025年度と同様ベストな時期と判断した場合に行く事とする。

◆基本的には定点観察の後に実施する。

議案4. 2026年度活動方針および計画(案)

山野草グループ(2)

2) その他活動

《キックオフミーティング⇒大深沢川ニリンソウ観察》

4月14日(火)

《活動報告会》

12月1日(火) 弁当付き

《リースづくり》

材料が確保できたら実施

議案4. 2026年度活動方針および計画(案)

ハイキンググループ

リーダー不在によりグループとしての定期的な活動は当面停止(休会)する。

議題5 2026年度予算計画(案)

2026年度 予算(案)

収入	2025年度実績	2026年度予算	摘要
年会費	117,000	100,000	
前受会費	0	0	
観察会等参加費	198,300	235,000	
グループ活動関連	32,000	25,000	
利息	179	0	
寄付金	5,100	0	
助成金	0	0	
協賛金	15,000	0	
その他の収入	0	0	
計	367,579	360,000	
2025年度繰越金	305,006		

議題5 2026年度予算計画(案)

2026年度 予算(案)

支出	2025年度実績	2026年度予算	摘要
講師料	35,000	100,000	外部講師依頼増加
保険料	36,124	36,000	
観察会等経費	146,073	170,000	バスツアー代金の増額を含む
会議費	21,000	21,000	
ホームページ管理費	12,100	12,000	
事務・備品費	9,048	9,000	
施設利用費	2,350	3,000	
グループ活動関連	20,108	25,000	
計	281,803	376,000	
当期収支計		△16,000	
2026年度繰越金	289,006		



質 問



承認

その他

- ハヶ岳自然クラブHP「会員のサイト」にご自分のHPのリンクを貼りたい方は、ハヶ岳自然クラブHPの「問い合わせフォーム」にてお知らせください。
- クラブ運営へのご意見、ご要望など